

登録業態： 毒物劇物製造業

登録番号： 愛知 第〇〇号

登録年月日： 令和4年3月1日

製造所(営業所)所在地： 愛知県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

製造所(営業所)名称： 〇〇株式会社 ××事業所

申請者住所： 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇番〇号

申請者氏名： 〇〇株式会社

記載例

行	類別番号				化学名	CAS-NO			含有量		単位	原体	小分	製剤	混合物	cas no	備考1	備考2
1	令	1	23		亜硫酸	1327	53	3	1	5	%			○				
2	法	2	4		アンモニア	7664	41	7			%	○						
3	令	2	8		アンモニア水	1336	21	6	10	60	%			○				
4	令	2	26		無水クロム酸ナトリウム	7775	11	3	0.1	25	%			○				
5	令	2	65		水酸化カリウム	1310	58	3	10	20	%			○				
6	令	2	65		水酸化カリウム	1310	58	3	10	20	%			○	1	混合物	今回追加	
7	令	2	68		水酸化ナトリウム	1310	73	2	10	20	%			○	2	混合物	今回追加	
8	令	2	98	13	メチルエチルケトン	78	93	3			%		○				今回追加	
9	令	2	104		硫酸	78	93	3	10	30	%			○			今回追加	
10											%							
11											%							
12											%							
13											%							
14											%							
15											%							

混合物ごとに「1」「2」...と番号を付与してください。
 また、混合物の組み合わせが異なる場合は別品目として登録が必要となります。
 (例: 含まれる劇物が水酸化カリウムのみ
 の品目と含まれる劇物が水酸化カリウム及び水酸化ナトリウムからなる品目は別品目となります。)

法別表第2第4号→「法 2 4」
 指定令第2条第8号→「令 2 8」
 指定令第2条第98号の13→「令 2 98 13」
 ※指定令については、項数の表記を省略してください。

備考欄1及び備考欄2には、当該品目が混合物である旨、当該品目が申請により追加される旨等を記載してください。

行は適宜追加してください。
 なお、このExcelファイルはヘッダーとフッターの設定がありますので、表示タブにてページレイアウト状態の切り替え操作をする、改ページの設定を行うなどして、体裁を整えてください。

- (1) 類別番号は、毒物及び劇物取締法別表又は毒物及び劇物指定令によること。
- (2) 製剤の含有量は、単位を百分率(%)で示し、下限値と上限値を示すこと。なお、原体の場合は空欄とすること。
- (3) 品目ごとに、原体、小分、製剤の区別を示すこと。なお、ここでいう小分とは毒物劇物製造業にあって、原体の小分け製造を行う品目をいう。
- (4) 毒物劇物の混合物にあっては、混合物を構成する品目ごとに混合物の欄に連番及び備考欄に混合物である旨を記すこと。